区分	申込住宅名	申込棟号名	抽選番号	当選順位
			*	*

書類審査	備考	
*	*	
	代筆依頼しました	

市営住宅入居申込書 令和7年12月募集

和泉市長 あて

令和7年 月 日

この申込書の記載内容が事実に相違するときは申込みを無効とされても異義のないことを誓約し、暴力団員であるかについて警察 本部長の意見を聴くことに同意の上、次のとおり申し込みます。

住住性 本人 有・無 おち・年金・生活保護・その他 技術・				
展 名 (15年)				
氏名 生年月日 年 齢 申込者 配偶者の 同居別居 職 業 いつから 収入 の 状 沼 総与・年金・生活保護・その他の別 年間				
生年月日				
氏名 生年月日 年齢 との続柄	電話 一 一			
本人 有・無 の区別 (動物売) ですか? 給与・年金・生活保護・その他 名・無 同・別 給与・年金・生活保護・その他 有・無 同・別 給与・年金・生活保護・その他 和・無 同・別 給与・年金・生活保護・その他 和・無 同・別 給与・年金・生活保護・その他 和・無 同・別 給与・年金・生活保護・その他 和・無 日・別 公人居者がは日間を含む。 日・田 日・日				
有・無 同・別 給与・年金・生活保護・その他 日・別 給与・年金・生活保護・その他 日・別 給与・年金・生活保護・その他 日・別 給与・年金・生活保護・その他 日・別 総与・年金・生活保護・その他 日・別 との 生活保護・その他 日	丰間総所得金額			
有・無 同・別	円			
有・無 同・別 給与・年金・生活保護・その他 指数 記入している者の氏名 住所 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日	円			
有・無 同・別 給与・年金・生活保護・その他 計算後	円			
	円			
有・無 同・別 給与・年金・生活保護・その他 有・無 同・別 給与・年金・生活保護・その他	円			
上記の者以外で扶養している者の氏名 氏名 住所 (住所 (住所 (住所 (大名 (住所 (大名 (世所 (大名 (大名 (世所 (大名 (大名 (大名 (大名 (大名 (大名 (大名 (大	円			
上記の者以外で扶養している者の氏名	円			
氏名	算後の収入月額を 入してください。			
○入居者が60歳以上で、同居者が60歳以上又は18歳未満 ○入居者又は同居者が身体障がい者(1~4級) ○入居者又は同居者が精神障がい者(1~2級) ○入居者又は同居者が知的障がい者(A又はB1) ○入居者又は同居者が難病患者等世帯 ○ハンセン病療養所入所者等世帯 ○戦傷病者世帯 ○原子爆弾被爆者世帯 ○海外からの引揚者世帯 ○同居者が18歳に達する日以後最初の3月31日までの間にある者 ○DV被害者 あなたが住宅に困っている事情(あてはまるものに○印をつけ、必要事項を記入してください。) (1) 今住んでいる住宅の種類と名義人 ア・持家 ウ・親族の持家() エ・社宅・寮 オ・アパート・文化住宅 カ・府営住宅 キ・公社・公団 ク・市町村営住宅 ケ・雇用促進住宅 コ・間借り ケ・雇用促進住宅 コ・間借り ※アに○印をされた方は市営住宅入居時に、市営住宅入居しようとする者以外に所有権を移転する必要があり、(6) 住宅に困っている理由 (2) 家 賃 (3) 家 族 数 — 人 (4) ・配偶者・子・父・母・兄弟姉妹 その他() ・	額 円			
(1) 今住んでいる住宅の種類と名義人 ア. 持家 ウ. 親族の持家() エ. 社宅・寮 オ. アパート・文化住宅 カ. 府営住宅 キ. 公社・公団 ク. 市町村営住宅 ケ. 雇用促進住宅 コ. 間借り	収入月額が申込 準額以下である 確認してくださ			
ア. 持家 イ. 借家 ウ. 親族の持家() オ. アパート・文化住宅 カ. 府営住宅 カ. 府営住宅 カ. 府営住宅 カ. 同間信息 か. 雇用促進住宅 サ. その他() 借主 () (6) 住宅に困っている理由 ケ. 雇用促進住宅 サ. その他() (2) 家 賃 月額 円 (3) 家 族 数 人 本人・配偶者・ 子・父・母・兄弟姉妹 その他() (5) を の他() (6) 住宅に困っている理由 A. 家賃が高い				
ケ. 雇用促進住宅サ. その他() 借主 () (2) 家賃 ※アに〇印をされた方は市営住宅入居時に、市営住宅入居時に、市営住宅入居しようとする者以外に所有権を移転する必要があり。 (3) 家族数 上 上 (3) 家族数 上 本シ・配偶者・子・父・母・兄弟姉妹その他() C. 設備が不十分 D. 住宅が古くいたんで見に他の世帯と同居している F. 環境が悪いる。災害の危険がある日、正当な理由による立退きの要求を受けている				
(2) 家賃 月額 円 (3) 家族数 人 本・配偶者・ 子・父・母・兄弟姉妹 その他() C. 設備が不十分 D. 住宅が古くいたんで E. 他の世帯と同居している F. 環境が悪い G. 災害の危険がある H. 正当な理由による立退きの要求を受けている				
(3) 家 族 数 人 本人・配偶者・ 子・父・母・兄弟姉妹 その他() C. 設備が不十分 D. 住宅が古くいたんで E. 他の世帯と同居している F. 環境が悪い G. 災害の危険がある H. 正当な理由による立退きの要求を受けている				
	C. 設備が不十分 D. 住宅が古くいたんでいる E. 他の世帯と同居している F. 環境が悪い G. 災害の危険がある H. 正当な理由による立退きの要求を受けている I. 通勤に不便 J. 結婚するため(年 月予定)			
(4) 住宅の部屋数 室 / 畳数 畳 K. 老人世帯と親族との近居 注) 6. 5㎡(4畳)以上の和室・洋室を部屋として計算してください。	ンて下さい。			

今回市営住宅を申込むにあたり、入居後補修の要望をしないことを誓約いたします。 令和7年 月 氏名: 日

- この申込書は、入居審査の目的以外に使用しません。● 申込者が、自署しない場合は、記名押印をしてください。

申込家族の収入を確かめて月収額を計算してください。

所得者が2名以上いる場合は、それぞれの所得の計算方法に従って月収計算をして下さい。 給与所得者記入欄 年金所得者記入欄 年間総収入金額(申込みのしおり14~15ページ参照) 年間総収入金額(申込みのしおり14~15ページ参照) 年間総収入金額(申込みのしおり14~15ページ・参照) 年間総収入金額(申込みのしおり14~15ページ参照) (家族・なまえ) (家族・なまえ) (申込人・なまえ) (申込人・なまえ) 円 円 円 総収入金額から、 年間総収入金額から、 年間給与所得金額を計算する方法 年間年金所得金額を計算する方法 年間総収入金額 年間給与所得金額 受給者 年間総収入 受給者 年間総収入 年間年金所得金額 年間年金所得金額 の年齢 551,000円未満 年間給与所得金額 = 0 の年齢 余額(A) 金額(A) (1) 551,000円以上 1,619,000円未満 年間総収入金額 - 550,000円 -最高10万円% ①110万円以下 年間年金所得金額=0 年間年金所得金額=0 ①60万円以下 ③ 1.619.000円以上 1.620.000円未満 年間給与所得金額 = 1.069.000円 1.620.000円以上 1.622.000円未満 年間給与所得金額 = 1,070,000円 ②110万円を超え 260万円を超え 65 65 一最高 一最高 (A)-110万円 (A)-60万円 10万円※ 10万円※ ⑤ 1.622.000円以上 1.624.000円未満 年間給与所得金額 = 1.072.000円 歳 330万円未満 歳 130万円未満 ⑥ 1.624.000円以上 1.628.000円未満 年間給与所得金額 = 1,074,000円 以 ③330万円以上 ③130万円以上 (A)×0.75-27万5千円 (A)×0.75-27万5千円 A×0.6+100.000円 1.628.000円以上 1.800.000円未満 年間総収入金額を4000で割り、 -10万円 Н 410万円未満 410万円未満 その答えの1円未満を切捨てた後 ⑧ 1,800,000円以上 3,600,000円未満 A×0.7- 80.000円 മ ④410万円以上 ④410万円以上 ത 4000を掛け戻し、出た額を右のA A)×0.85-68万5千円 -10万円 (A)×0.85-68万5千円 -10万円 9 3,600,000円以上 6,600,000円未満 A×0.8-440.000円 にあてはめてください。 770万円未満 770万円未滞 ⑩ 6,600,000円以上 8,500,000円未満 年間総収入金額 × 0.9 - 1.100.000円 ⑤770万円以上 ⑤770万円以上 (A)×0.95-145万5千円 (A)×0.95-145万5千円 ① 8.500.000円以上 年間総収入金額 一 1.950.000円 1.000万円未滞 1.000万円未満 年間総所得金額(ア) その他の所得者記入欄 年間所得金額(申込みのしおり14~15ページ・参照) (なまえ) 控 除 額 ① 同居及び扶養 [入居しようとする親族(本人を除く)及び遠隔地扶養親族] 円 38万円 親族控除 38万円× 人= 万円 控除額合計(イ) [寡婦であって所得のある人] ② 寡婦控除 最高 27万円 (最高)27万円× 万円 人= (計算後の所得が27万円未満のときは、その額) 「ひとり親であって所得のある人〕 ③ ひとり親控除 最高 35万円 (最高)35万円× 人= 万円 年間総所得金額合計(ア)ー控除額合計(イ) (計算後の所得が35万円未満のときは、その額) ④ 老人控除対象 「控除対象配偶者が70歳以上である場合〕 [扶養親族が70歳以上である場合] この月収額を表の 配偶者控除 申込家族の月収額 10万円 ÷12= 計算後の月収額欄に 10万円× 万円 ⑤ 老人扶養控除 円 記入してください。 「扶養親族(配偶者を除く)が16歳以上23歳未満である場合」 ⑥ 扶養親族控除 25万円 25万円× 人= 万円 [障がい者がいる場合] ⑦ 障がい者控除 27万円 27万円× 人= 万円 申込家族の月収額が158,000円以下(裁量世帯の方は214,000円以下)であれば [特別障がい者がいる場合] 申込みできます。 40万円 ⑧ 特別障がい者控除 40万円× 万円 この収入基準にあてはまらないときは「失格」となりますので、ご注意ください。 意 特別障がい者とは、身体障がい者手帳が1級又は2級の方か、療育手帳の総合判定 がAの方もしくは精神障がい者保健福祉手帳が1級の方を言います。